

未来の
山梨を
作る

ウーマンズコミュニティ プログラム事業報告書



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI
地域の中核 世界の人材

目次

挨拶	02
プログラム概要	03
入校式	05
座学	06
講座1【ガイダンス】	
講座2【アサーティブコミュニケーション】	
講座3【自身の培ってきたもの、魅力の発掘】	
講座4【インターンシップ準備講座】	
受講生の感想	07
受講生アンケート	09
参加企業からのコメント	10
講師からのメッセージ	11
メンターからのメッセージ	12
参加企業アンケート	13
受け入れ企業アンケート	14

挨拶



山梨大学理事
地域人材養成センター長
風間 ふたば

企業で働く女性に対して、多様な学びと仲間づくりの機会を提供することを第一の目的として開始された「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティプログラム」です。今年度で3年目の実施を行うことができ、修了生は29人に達しました。

昨今は女性が働くことは珍しいことではなくなりましたが、上位職に占める女性割合はまだ多くはありません。この事業を計画したとき、私共には、今以上に「女性が働きやすい山梨づくり」に貢献したいとの思いがありました。忙しい中、時間を作って参加いただいた受講生の皆さんが、これからの生活に役立つ何か、仲間にも波及できる何かを得て企業に戻っていただけたなら、大変うれしく思います。と共に、この事業の趣旨をご理解いただき、受講生を送り出していただいた企業の方々や、インターンシップ先として受講生を受け入れていただいた企業の方々の存在には、常に将来への明るさを感じていました。事業へのご協力に対し、心から感謝申し上げます。



コーディネーター兼講師
渡辺 郁

「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティプログラム」は、今年度で3回目の実施となりました。まず、関わってくださった全ての方へコーディネーターとして御礼申し上げます。

本プログラムには、スキルや能力を持ちながらも、さらなる成長への意欲に溢れた女性が参加してまいりましたが、プログラムの認知が広がったことにより、今年度は特に優秀な方々が集まりました。しかし、プログラムを継続して実施する中で、多くの女性がスキル・能力の有無や立場に関わらず、男性中心社会における悩みを抱えて生活されていることを感じております。本プログラムの取り組みが更に広く認知され、女性が働きやすく活躍しやすい環境の形成に繋がることを願っております。

最後に、受講生の皆さん、学びは既に自分のものになっています。ぜひ、これからの日々の生活・仕事に活かしてください。そして、本プログラムをご支援くださった多くの方に感謝し、これからもここで培った「人の繋がり」を大事にしてください。皆さんの更なるご活躍を心から応援しています。

プログラム概要

事業の趣旨・概要

若者や女性の流出は多くの地方都市の課題であることから、地元企業で働く女性のリーダーやリーダー候補者を対象に、アサーティブコミュニケーション等の講座と他社へのインターンシップ体験を提供する「社員教育プログラム」を、前年度までの経験から見えてきた課題を改善すべくプログラムの改良を行い、実施します。

また、プログラムを通して地元が抱える課題の共有も行うことで、女性社員のキャリア形成支援に留まらず、受講生の送り出し企業や受け入れ企業と共に、地域に暮らす女性にとって働きやすく活躍しやすい職場環境の形成と地域企業への女性の定着を目指します。

実施内容・実施方法

プログラムは、座学と他社へのインターンシップで構成されています。改良プログラムにおいては、インターンシップの重要性と位置づけや実施内容を明確にすること、座学・メンター制度・インターンシップとの関連性をより強め、また、メンター制度を伴走支援とすることによりチュートリアル型（個別指導型）教育といった側面も併せ持つリカレント教育プログラムとします。

【座学】

- ・ ガイダンス
- ・ 自身の培ってきたもの、魅力の発掘
- ・ アサーティブコミュニケーション

【インターンシップ】

- ・ 受け入れ企業と受講生の意欲等を勘案したインターンシップやインタビューへの取組み

【報告会】

- ・ 企業参加の報告会でのインターンシップについての発表
- ・ 送り出し企業や受け入れ企業への実習についてのフィードバック

仕組みづくりの方策

【学習プログラムの提供】

- ・ 座学において、初回に本事業の目的と山梨の女性活躍環境の現状や課題のほか、プログラムを通じた学びのポイントを共有し、インターンシップの位置づけを明確にします。
- ・ 女性活躍に関する地域の課題を受講生自身のテーマとして捉え直し、議論することで、受講生間での地域課題の共有と理解の深化を図ります。
- ・ ライフキャリアの振り返りによる自身の魅力の発掘や、職場に限らず家庭内でも必要となるアサーティブコミュニケーションの習得を目指します。

【職務体験等の実践的プログラムの提供】

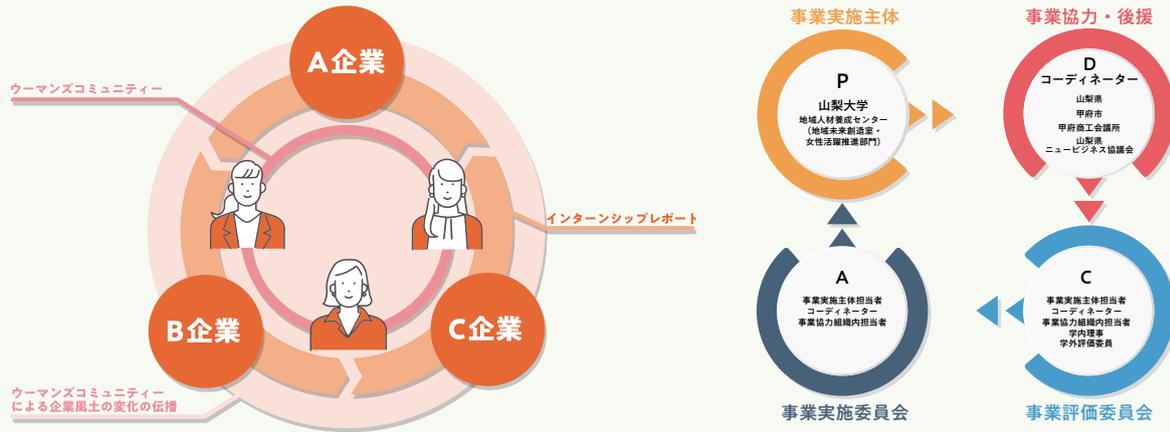
自社以外でのインターンシップやインタビューを通じ、他組織と自組織の違いや共通点、優れた点や提案事項の気づきについて、これらをプログラムノート等で整理します。

【相談体制の整備】

プログラムにおける伴走者として、県内外の企業経験が豊富なメンターから助言を得ることができるよう、女性メンターによるサポート体制を整えます。

【意識醸成・情報提供】

インターンシップ終了後、企業参加の報告会を開催し、関係者全体で情報共有を行います。企業懇談会や修了生同窓会を開催し、ネットワークづくりに取り組みます。



必須科目の概要

時間・形式	講座テーマ	概要
3時間 座学	ガイダンス	プログラムの目的と流れを説明するとともに、参加者相互の交流を図ります。山梨の女性活躍環境の現状や課題を共有したうえで、本プログラムの位置づけと学び方を確認します。
3時間 座学	自身の培ってきたもの 魅力の発掘	自身のライフキャリアを振り返り、自身が培ってきたスキルや活かしてきた能力、そして自身が大事にしている価値観を参加者同士の対話を通してあらためて見える化していきます。
3時間 座学	アサーティブ コミュニケーション	職場に限らず家庭内でも必要になる、相手を尊重しながら適切な方法で自己主張をしていくコミュニケーションのとり方を学んでいきます。インターンシップ先での意見交換にも役立ちます。
3時間 座学	インターンシップ 準備講座	大人の学びについて考える、挑戦度合いについて考えます。インターンシップを前に、一人ひとりの目標を設定していきます。どのようなことを学んでいくのかについてポスターにまとめ発表します。
30時間 時間・回数については 各社と調整	インターンシップ	インターンシップ先は個人面談でコーディネーターと相談しながら決めます。目標、スケジュールに合わせて、実習先と調整したスケジュールで実施します。
3時間 × 2回 座学	インターンシップ 振り返り講座	インターンシップの内容やその中の気づき、学びなどをまとめ、インターンシップ報告会用プレゼン発表資料を作成します。受講者間で発表し合い、意見交換します。
3時間	インターンシップ報告会	送り出し企業や受け入れ企業の参加も得て、他者 앞에서インターンシップの内容や、その中で得た気づきや学びなどをまとめたものをプレゼン発表します。
3時間 座学	プログラム振り返り講座	プログラム全体の振り返りをもとに、時代の変化、自身の変化に合わせたこれからのライフキャリアのアクションプランを各自設計してアクションシートを作成します。

社外（県外含む）女性メンターによるフォロー

インターンシップの流れ

目標の設定

座学で得た知識や講師との意見交換などから、自身の特性を客観視し、インターンシップで得たい事柄を整理しながら、インターンシップに臨む自身の目標を明確にします。

実習準備

インターンシップ先の設定をします。インターンシップ先は個人面談でコーディネーターと相談しながら決めていきます。一人ひとりの目標に合わせて調整できます。

実習開始

実習先と調整したスケジュールに従って、インターンシップを行います。実習期間中は、適宜自身で振り返りを行うとともに、メンターにも相談しながら、実習中に気付いた事柄を客観的に整理します。

報告会

自社ならびに訪問先企業を招き、自社他社の違いや共通点、優れた点など気づきや学びをプレゼン発表します。

入 校 式

入 校 式 挙 行

令和4年8月30日（火）

令和4年度「女性のためのステップアッププログラム」との合同入校式を挙行

山梨大学甲府キャンパス・大村智記念学術館において、令和4年度「女性のためのステップアッププログラム」との合同入校式を挙行し、「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティプログラム」に11名、「女性のためのステップアッププログラム」に10名の受講生がそれぞれ入校しました。

入校式では山梨大学学長 島田真路が挨拶し受講生を激励したほか、来賓を代表し、山梨県男女共同参画・共生社会推進統括官次長 深澤恵子様からご祝辞を頂戴しました。また、両プログラムの代表学生がそれぞれ挨拶しました。

「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティプログラム」代表学生からは、「・・・私が「ウーマンズコミュニティプログラム」を受講することとなったきっかけは、勤務先からの推薦によります。最初にお話をいただいた時は不安な気持ちになりましたが、新たに学ぶことは成長に繋がる良い機会と捉え、前向きに参加したい気持ちが高まっています。私は、自信を持つことは容易なことではないと思うので、今回受講させていただく「ウーマンズコミュニティプログラム」受講を通して、「自信を持つ」ことだけでなく、ひとつでも多くのものを得たいと考えています。何かを得ることで今までの自分と違う新しい自分を見つけ、自身の成長に繋げていきたいと思います。・・・」と、挨拶とともにプログラム受講の抱負が述べられました。



挨拶する島田学長



ウーマンズコミュニティプログラム代表学生



集合写真

年 間 ス ケ ジ ュ ー ル

8月	30日	火	入 校 式
	31日	水	ガイダンス
9月	6日	火	アサーティブコミュニケーション（座学）
	13日	火	自身の培ってきたもの、魅力の発掘（座学）
	22～28日		インターンシップ前個人面談
10月	12日	水	インターンシップ準備講座
	19日	水	企業懇談会
12月	14日	水	インターンシップ振り返り講座（中間報告会）
1月	25日	水	インターンシップ振り返り講座（報告会準備）
2月	17日	金	インターンシップ合同報告会
			企業懇談会
	22日	水	プログラム振り返り講座
3月	7日	火	修了式
	18日	土	修了生交流会

10月～2月

他社企業へのインターンシップ
（30時間）

他社での業務体験や企業トップや働くメンバーとの意見交換（インタビュー）などを通して自社以外の企業を知ることで、自分自身の考え方や自社の価値を客観化し、自身の強み、自社の強みを整理します。

10月～2月

メンタリング制度
～女性メンターとの交流～

一人で抱えてきた問題の解決の糸口を得ることができます。また、単なる相談相手ではなく、受講生の受講目的の明確化やそのためのインターンシップ方法の決定プロセスのサポートを行います。

座学

第一回講座

令和4年8月31日（水）

ガイダンス

講師：風間ふたば、木下紫乃、渡辺郁

令和4年度「女性のためのステップアッププログラム」との合同ガイダンスでは、2つのプログラムの趣旨・概要と山梨の女性活躍環境の現状や課題のほか、プログラムを通じた学びのポイントを共有し、インターンシップの位置付けとポイントを理解しました。受講生からは、「このプログラムで何を学ぶか再確認でき、これから受講することがさらに楽しみになりました。」等の感想をいただきました。



第二回講座

令和4年9月6日（火）

アサーティブコミュニケーション

講師：山本亜紀

「アサーティブコミュニケーション」では、職場に限らず家庭内でも必要になる、相手を尊重しながら適切な方法で自己主張をしていくコミュニケーションの取り方について、ゲームアクティビティやワークを通して学びました。受講生からは、「コミュニケーションする上で大切なことを再考できました。」「とても楽しく、自分の状況を見つめることができました。一度相手の立場になって考えることに挑戦したいと思います。」等の感想をいただきました。



第三回講座

令和4年9月13日（火）

自身の培ってきたもの、魅力の発掘

講師：木下紫乃

「自身の培ってきたもの、魅力の発掘」では、受講生自身のライフキャリアを振り返り、自身が培ってきたスキルや活かしてきた能力、そして自身が大事にしている価値観を参加者同士の対話を通して改めて見える化しました。受講生からは、「チームメンバーとの発表で、自分が知らずに身につけてきたことや、メンバーが持っているスキルでこれから自分も身につけたいものが見えてきました。」等の感想をいただきました。



第四回講座

令和4年10月12日（水）

インターンシップ準備講座

講師：渡辺郁

インターンシップ準備講座では、大人の学びや挑戦度合いについて考え、インターンシップを前に、一人ひとりの目標を設定していきました。受講生からは、「大人の学びについて、【思い・繋がり】を軸に学びのサイクルを続けていく。自分だけの目標設定だけではなく、人を巻き込みながら、自己完結をせず共に成長していくことが、学びの成長過程で大切なことだと気付かせてくれました。」等の感想をいただきました。



受講生の感想

(50音順)



有野 裕子 | 株式会社クア・アンド・ホテル

入社してから、数回、外部の研修に参加したことはありましたが、長くても数日のものだったので、今回の研修のように半年をかけて、受講するのは初めての経験でした。

初めは年齢層の幅広さに、少し緊張していましたが、座学内でのコミュニケーションを通じて、研修を楽しむ気持ちも出てきました。インターンシップでは、自分が体験したことが無い業種で学ぶことができ、他社の仕事

やそこで働く方のお話を伺うことで、自分のおかれた環境を振り返り、仕事に対しての考え方を見直す機会となりました。業務とのバランスが大変に思う時期もありましたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。研修で学んだことを、これからの業務と人生に活かしていきたいと思います。ウーマンズコミュニティプログラムを通じて出会えた皆様、本当にお世話になりました。



井上 祐希 | 株式会社はくばく

ウーマンズコミュニティプログラムに参加したことで、これまでの自分の仕事への向き合い方や他者との関わり方を振り返るきっかけとなりました。様々な講義を通して、自分の良さや相手の良さを引き出すことができ、自信にも繋がりました。また、プログラムと一緒に参加している方を見て山梨県内にはたくさんの同性の仲間がいることにも気づきました。インターンシップでは、異業種の4名の方へのインタビューとエステサロンでの

接客体験をさせていただきました。普段関わらない方からお話を聞くことで、その道のプロの仕事への情熱を感じることができました。また、接客体験では「お客様」に満足いくサービス提供のため真摯に業務に向かっているスタッフの方から多くのことを学びました。このプログラムで学んだことを、少しずつでも日々の業務に活かしていきたいと思います。今回はこのような機会をいただきまして、本当にありがとうございました。



勝 美希 | 株式会社YSKe-com

日々業務に追われる中で、自分の課題に気づきながらも目を背けてしまっていた気がします。

今回このプログラムに参加させていただき、座学やインターンシップ、メンタリングを通じて、今やること、今から挑戦していくことなどに改めて気づくことができました。特に、多くの学びを得ることができました。特にインターンシップでは、「自分の『普通』

は誰かの努力がなければ成り立たない。」と改めて知ることができ、常識をいい意味で壊していただいたと感じています。

また、普段出会うことのできない異業種の受講生の皆様と、励まし合いながら取り組めたことも、とても心強かったです。このプログラムで学んだこと、考えたことを活かし、これからの楽しい未来に繋げていきたいと思っています。



北原 由美子 | 鶴田電気株式会社

本プログラムを受講させていただき、座学では自分自身のことを振り返ることができ、今後のワークバランスを考えるにあたり、とても良い機会となりました。また、他受講者とインターンシップ受け入れ企業様との対話や交流の中で、豊富な経験と知識、自分とは違う考え方や価値観を知ることができ、良い刺激を沢山受けました。受講前は自分に自信がなく、積極的に発言するこ

とも少なく、周りに合わせて動いていることもありましたが、回を重ねるごとに気付きが増えていき会話が楽しくなり、自分から発言することが少し増えたように思います。プログラムで学んだことを忘れず、自分の人生がより豊かになるよう、もっと沢山のことを経験し、成長し、学び続けていきたいと思っています。プログラムを通して出会えたすべての方に感謝申し上げます。



小林 有香 | 山梨ユニフォーム株式会社

今回、ウーマンズコミュニティプログラムを受講することにより、様々な学びを得ることができました。座学では、自分を振り返ることにより、自分を知り自信を持つことができました。さらに、今後、女性が活躍するうえでのモチベーションの上げ方、相手を尊重するコミュニケーションの取り方、職場環境づくりの重要性を学べました。インターンシップでは、経理・総務の実務的なことを学び、更なる成長に繋げる糸口を見つけ、

将来なりたい自分の姿を想像することができました。総じて、業種・年齢・立場、などが違う方々との交流は、とても楽しく充実した時間を過ごすことができ、色々な気づきを与えていただきました。プログラムで学んだことを、会社に持ち帰り、社員の為に活かせる仕事をしていきたい、と思っております。プログラムの関係者の方々、プログラムを通して出会えたすべての方々に、感謝申し上げます。ありがとうございました。



佐久間 智巳 | 甲府市役所

市役所に勤務して20年余りが経ちますが、様々な業種・経歴の方々と「受講生」として肩を並べて学ぶというプログラムの受講は初めてであり、緊張しつつも、大変貴重な経験をさせていただきました。座学では、経験豊富な講師の方々から実践的な知識を学ぶことはもちろん、グループワークなど、多彩な内容で構成されており、回を重ねるごとに着実なスキルアップを感じることができました。メンタリング制度も大変効果的なものであり、メンターよりアドバイスをいただくこと

で、プログラムの中で得たものをどのように自分自身の業務や課題解決に活かしていくか、柔軟に考えることができました。また、インターンシップでは、様々な立場や環境で働く方々と接することで、自分では気づけなかった新たな価値観を確立することができ、自分自身の働き方を見直すきっかけを得ることができました。素晴らしいプログラムを与えてくださった関係者様、協力企業様、事務局の皆様、そして、一緒に励んだ受講生の皆様に深く感謝申し上げます。



鈴木 貴子 | 山梨信用金庫

金庫に入庫して20年以上が過ぎ、自分に何一つ「自信」がないこと、また、ここ数年は仕事に慣れすぎるほど慣れたためか「成長」を感じられなくなり、焦りを覚えています。そんな時に、本プログラムに参加することとなり、「自信」とは何か「成長」とは何か、自分と向き合い、探し、考える機会をいただきました。様々な業種立場の方や、色々と一般的には経験しないであろう

経験をした方など、多種多様な方々からの話を聞き、色々な考えに触れることで、私なりの答えを導き出すことができました。また、本プログラムでは、新たに色々なことを学ぶ機会をいただき、多くの気づきを得ることとなりました。色々な経験や色々な人との出会いがあり、楽しく学ばせていただきました。このような貴重な経験をいただき、ありがとうございました。



鈴木 百合絵 | 株式会社アルプス

私は本プログラムに参加して、自分自身の新しい可能性を見出すきっかけができたこと、そして学び経験することの喜びを感じることができました。山梨大学の講座では、自分のキャリアを見つめ直すことや人との関わりの中で大切なことは何かを考え、他の受講生のお話を聴きながら共有することで励みになったり内省したり、たくさん学びを得ることができました。異なる業種の方々との交流の中で、価値観にとらわれず多角的に物事を見る力をつけることができたと感じてい

ます。インターンシップでは今までにはない経験や勉強をさせていただき、たくさん刺激を受け本当に楽しく有意義な時間を過ごすことができました。自分の固執した考えから少しだけ視点を変えることができ、それが自分自身の成長に繋がるという自信もついたように感じます。本プログラムでの全ての経験が自分の視野を広げ、新たな考え方を取り入れることで自分自身の課題と向き合い行動するきっかけとなり、大変貴重な経験をさせていただきました。

受講生の感想

(50音順)



中澤 夏絵 | 株式会社テレビ山梨

本プログラムで職場環境改善のためのヒントを探したいと考えておりましたが、これまでの自分を振り返り見つめ直す契機にもなりました。内気でコミュニケーションに苦手意識がありましたが、受講内容や皆様との交流がよい刺激となり、前向きに考えて行動するようになりました。期間中、メンタリングでいただいたアドバイスにも勇気づけられ、心の支え

となりました。インターンやインタビューで様々な立場の方にお会いしてお話を伺ったことで、視野が広がり客観的な視点を持つことができました。より働きやすい職場を目指して一歩ずつ取り組んでまいります。本プログラムで生まれたご縁に感謝し、この経験を仕事やこれからの人生に活かしていきたいです。貴重な機会をいただきありがとうございました。



矢崎 ゆり | 株式会社早野組

以前は女性のキャリアや今後のライフプランの変化に、漠然とした不安がありました。しかし、ウーマンズコミュニティプログラムに参加させていただき、座学を通して学べたことや受講生メンバーと交流を持つことにより、自身の漠然とした不安が明確化され、客観視できるようになりました。固執的な考えが緩和され視野が広がり、次第に不安が勇気・希望へと変化をして、「私にもできる」と自信を持てるようになりました。またインターシップを通し、普段と違う環境に触れ合うことにより、多くの刺激や学びを得ました。環境が違うからこそ、他社の良

い所が見え、徐々にワクワクを体験することができました。自社を客観視でき、学んだことを社内に持ち帰り共有できたことを嬉しく思っております。様々な経験が自身の糧となり、教えていただいた言葉「無駄な事はない。経験は、様々な点と点がいつか結びつき線となり、面となり、人としての厚みを持つように」をしっかり胸に刻み、これからは様々な経験を臆せず挑戦していきたいです。今回、多くの方と出会い、時間を共有できたことは大変嬉しく思います。皆様に心より感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。



来城 知美 | リコージャパン株式会社

今回の講座を通じて、自分自身を振り返ることができました。日常、目の前の仕事に精一杯になりがちで、考え方が自分勝手に頑なだった部分も多く、行き詰まりや課題を感じていました。講座の中でフラットな考え方や相手の立場で考える手法を学ぶことで、多様性を認め、自分も相手も尊重できる考えを持てるようになりました。また、インターンシップやインタビューを通じて、経営者様や管理職の考え方や、企業として

の進むべき姿、思考の持ち方を学びました。その上で客観的に自社を見つめ直すことで、自分自身が恵まれた環境で働けていることも実感でき、本講座を受講させてくれた会社や、周りの人への感謝と、これまで以上に仕事に対して前向きに働くモチベーションを得ることができました。今回の受講を自己啓発にとどめず、自社やお取引先様の今後の発展に活かしていきます。この度は本当にありがとうございました。

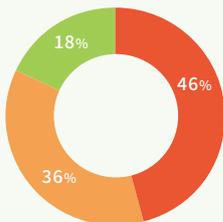
受講生アンケート

定員 12名

申込 11名

入校 11名

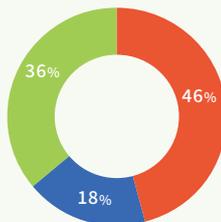
Q: プログラムの参加前と参加後で、ご自身の考え方などに変化はありましたか?



11件の回答

- 大変変化を感じた
- 変化を感じた
- どちらとも言えない
- 変化を感じなかった
- 全く変化を感じなかった

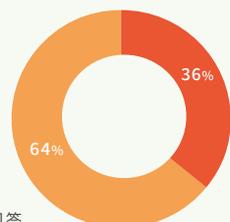
Q: プログラムの受講中に社内で意見交換を行いましたか?



11件の回答

- 行った(行う予定がある)
- 行っていない(行う予定がない)
- 未定

Q: プログラム全般に対する満足度はいかがですか?



11件の回答

- とても満足
- 満足
- どちらとも言えない
- 不満
- とても不満

参加企業からのコメント

(50音順)

株式会社アルプス

本年も送り出しと受け入れの両方で参加をさせていただきました。送り出しでは、過去2年同様、参加社員の意識向上に繋がり、有意義な時間となったように思います。また、受け入れに関しても、受け入れる側も教えることで自分の考えを整理する良いきっかけとなり成長に繋がったように思います。今後も積極的に参加をさせていただきたいと思っています。

株式会社クア・アンド・ホテル

昨年に続き、二人目の参加をさせていただきました。毎回、ワークショップやインターンシップを通じて、受講生も様々な良い刺激を受けております。業種の違いはございますが、他企業の方の仕事への向き合い方などが実業務の参考になっていきます。今後もこの機会を通じて、派遣を継続させていただきたいと思っています。

甲府市役所

異業種企業で働く女性と交流し、様々なプログラムを通じて、自分自身の課題に向き合うことで、市役所職員として、また働く女性としての成長を感じることができました。このようなプログラムをご提供いただき、深く感謝申し上げますとともに、多くの受講生が、この成果をご自身の働く場に持ち帰り、県内全域の「女性活躍」が推進されることを期待しております。

鶴田電気株式会社

当社の社員を本プログラムに参加させていただきまして感謝申し上げます。他の企業の方と接触する機会が少ない中、本プログラムを通じて多くの企業の方々と交流できましたことは、本人のキャリアアップにとって大変貴重な経験となったことと思います。今後の業務に活かされることを期待しています。

株式会社テレビ山梨

弊社は今回初めて参加させていただきました。参加した社員からは、インタビューさせていただいた企業様の取り組みについて、いかに会社にフィードバックできるかを考える良い機会となり、非常に多くの刺激を受けたとの報告を受けております。本プログラムに参加させていただき、あらためて関係者の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

株式会社はくぼく

本プログラムに参加させていただき、参加社員は通常業務の中だけでは得られない新たな気づきや学びをたくさん得ることができました。様々な方との情報交換から自社の当たり前を見直す視野も持てるようになり、参加社員自身の成長は社内にも良い影響を与えてくれるものと感じています。

株式会社早野組

本プログラムに参加させていただき3年目になります。毎年参加させていただきありがとうございます。今年参加させていただいた社員は、多くの刺激や学びを得ることができたと感じているようです。この経験を糧に多くの仲間づくりに繋がることを期待しています。

山梨信用金庫

令和2年度の開始以来、職員3名を参加させていただいておりますが、講義を含めた幅広い経験や知識の豊かな方との交流を通じて、自己啓発の必要性や仕事に対する取り組み姿勢等、多くの「気づき」があったと思います。自身の業務に活かしていくとともに他の職員に伝播していくことを期待しています。

山梨ユニフォーム株式会社

昨年は受け入れ企業として参加させていただきましたが、本年度は参加企業としても本プログラムに参加できましたことに感謝いたします。座学およびインターンシップにおいて楽しく充実した時間を過ごすことにより様々な気づきがあり、自身の成長、将来の自分のなりたい姿を明確にイメージすることができ、とても良い体験でしたと受講生より報告を受けました。今回の学びが本人のみでなく会社にとっても有益であったと強く感じています。今回のプログラムに関わったすべての人に感謝申し上げます。

リコージャパン株式会社

昨年に引き続きプログラムに参加させていただき感謝申し上げます。他の企業の皆様と一緒に学ぶことで多くの気づきがあったと思います。今回のプログラムで得た「気づき」を糧に参加メンバーの一層の成長を期待するとともに、企画いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

株式会社YSKe-com

今回のプログラムは、自身のキャリア形成を見直す良い機会でもありました。同じ志を持った異業種の方々との人事交流は刺激も多かったようで、今まで以上に前向きな思考に変化しました。今後は客観的視点から見た自社への改善点等についてのフィードバックも期待しています。



講師からのメッセージ



木下 紫乃

株式会社ヒキダシ 代表取締役

年を重ねるごとに参加者の意欲が高くなっているように感じます。プログラムの認知度が高まるにつれ、周りの方からの応援やサポートを得やすくなっていることも参加者の談話からこちらに伝わる部分があります。ご自身のキャリアを考えたことがなかった、自身の強みや特徴を客観的に考えたことがなかったという意見は例年と変わらず多く、ご本人が他の方との交流から一つでもそれを持って帰っていただければ幸いです。またインターンシップを通してさらにそれらを強化していただき、自社に戻っても「自分の強み」や「自分らしさ」を活かして周りを巻きこんでいただけるようインターンシップの経験をラップアップできたらと思います。



山本 亜紀

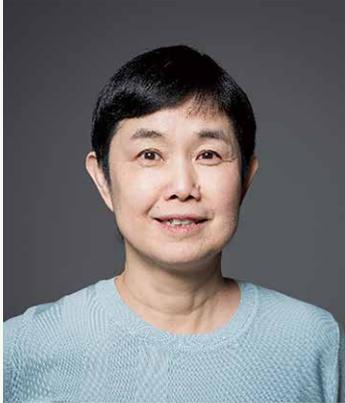
株式会社アルマ 代表取締役

今年度も様々な業界企業からの参加者を迎えて、互いの職場での経験や悩み、どう乗り越えてきたかなど、刺激的、且つ前向きなディスカッションの場となりました。

チームで協働するとはどういうことなのか、目標の共有ややり方についての合意形成、クリエイティブな発想を促す安心安全な場づくりなどを体感しながら、自身の職場に引き当てて自らの今後の行動に活かしていきたいという声が多く聞かれました。前向きな取り組み姿勢の方々が多く、自身のコミュニケーション力の幅を広げ、会社という枠を超えて同志を得たことによって、職場に戻ってからも更に挑戦し、壁にぶつかってもしなやかに乗り越えていく力を本プログラムで得られたのではないのでしょうか。



メンターからのメッセージ



秋口 万貴子

皆さん、それぞれ、職場のコミュニケーションの改善、仕事とプライベートの切替、ご自分が目指すリーダー像の探索などいろいろな課題を持たれていました。

インターンでは、それぞれが問題意識を持って、目標としていたことを学びながら、さらにその場で気づいたところを吸収して成長に繋がっていました。自信にも繋がったのではないかと思います。

インターンでの気づきをもとにご自身から行動を起こし始められていました。その行動が、今後、職場をよくする大きな変化に繋がっていくと思います。メンタリングで私自身も気づきがたくさんありました。ありがとうございました。



庄 昌子

受講生の皆さんとの会話を通して、このプログラムに参加することで得られる新たな出会いや、普段とはまったく違う職場でのインターンシップによる経験が、皆さんの視野を広げる素晴らしい機会になっているということ、改めて感じることができました。そんな皆さんとの対話は、メンターの私にとっても、普段とは違う視点から、自分のキャリアについて考え、新たな気づきを得るとても大切な機会となっています。このプログラムで得られた新たな視点や考え方が、今後のそれぞれの職場での活躍や、さまざまなチャレンジに、プログラム終了後も長く活かされることを切に願います。



吉田 淳子

今期もメンターとしてこのプログラムに参加させていただきありがとうございました。

メンティーの皆さんが今まで使っていなかったスキルを発揮して、いろいろな気づきを得ていく毎日をご一緒できたことは私にとっても大きな学びとなりました。

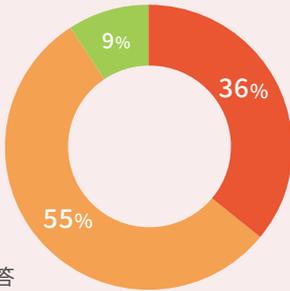
「ブランドとは」「財務書類から読み取れるストーリー」「質問力の磨き方」など・・・これからもそのポテンシャルを見つけるお手伝い、そして、不確実で多様なビジネスの世界でメンティーの皆さんが望むキャリアや考え方に繋げるお手伝いを続けていきたいと思っています。

皆さんのご活躍を楽しみにしております。

参加企業アンケート

プログラム参加企業アンケート

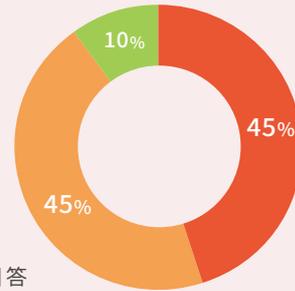
Q: プログラム全般に対する満足度はいかがですか?



11件の回答

● とても満足 ● 満足 ● どちらとも言えない
● 不満 ● とても不満

Q: 再度、プログラムに参加したいと思いますか?



11件の回答

● とても思う ● 思う ● どちらとも言えない
● 思わない ● まったく思わない

プログラム参加企業一覧

(50音順)

- ・ 株式会社アルプス
- ・ 株式会社クア・アンド・ホテル
- ・ 甲府市役所
- ・ 鶴田電気株式会社
- ・ 株式会社テレビ山梨
- ・ 株式会社はくばく
- ・ 株式会社早野組
- ・ 山梨信用金庫
- ・ 山梨ユニフォーム株式会社

- ・ リコージャパン株式会社
- ・ 株式会社YSKe-com



企業懇談会の様子

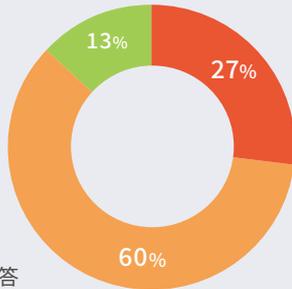
プログラム参加企業からのコメント

- 業務では関わる機会のない企業の方々と交流することで、他社の良い所を持ち帰り、職場環境や職務に活かすことができました。
- 女性管理職教育は中小企業では単独実施は困難なので感謝しています。
- 外部を知ることで、業務に対する姿勢が柔軟になり、自分らしい働き方を考えて行動しています。
- 女性活躍推進するうえで、研修だけでは充足できない部分を補充できることに意義を感じます。
- 受講生の成長が感じられ、他の社員へのモチベーションアップにも繋がりました。

受け入れ企業アンケート

インターンシップ受け入れ企業アンケート

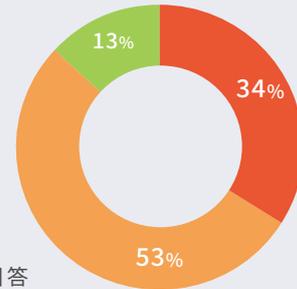
Q: プログラム全般に対する満足度はいかがですか?



15件の回答

● とても満足 ● 満足 ● どちらとも言えない
● 不満 ● とても不満

Q: 再度、プログラムに参加したいと思いますか?



15件の回答

● とても思う ● 思う ● どちらとも言えない
● 思わない ● まったく思わない

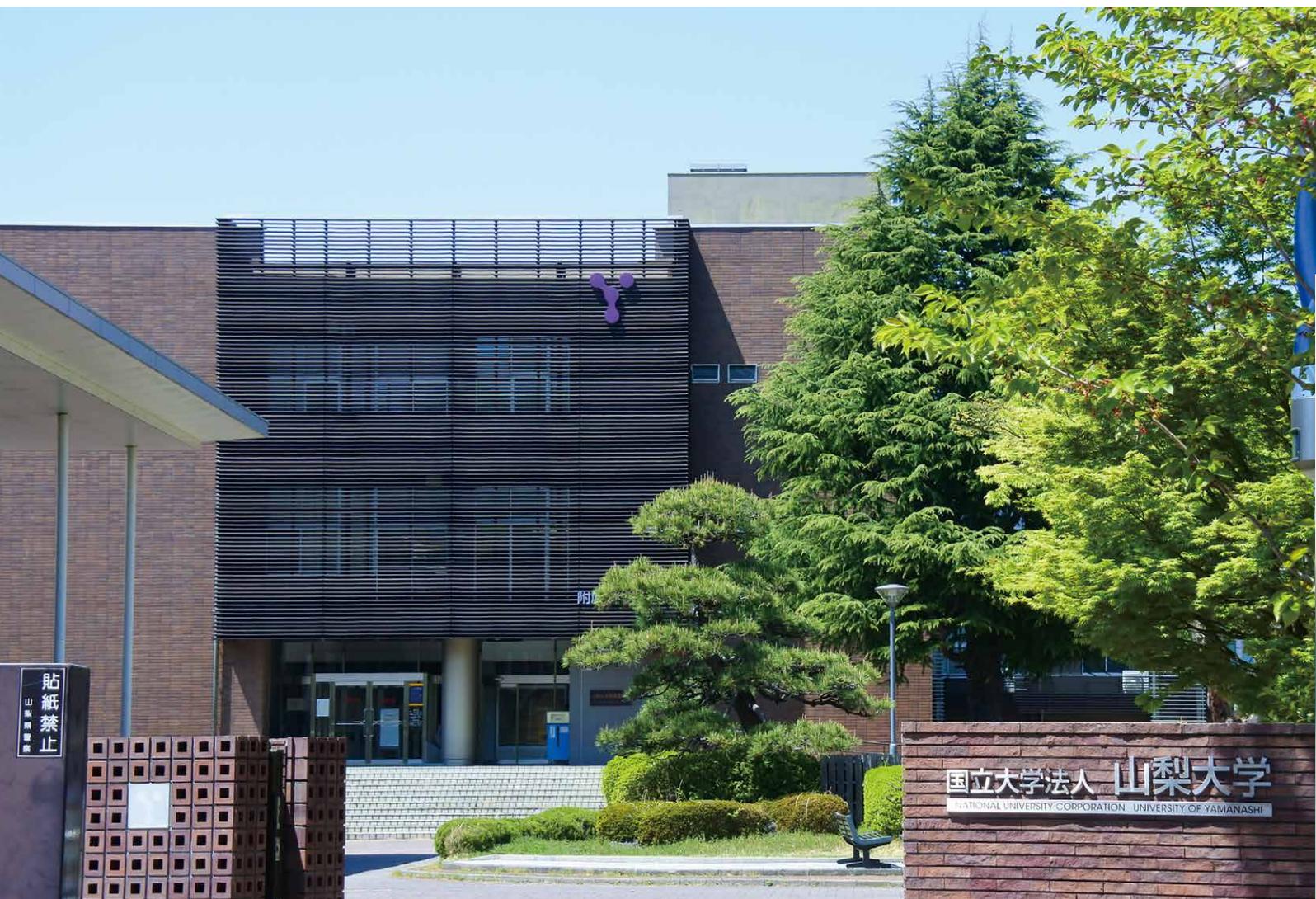
インターンシップ受け入れ企業一覧

(50音順)

- 株式会社アルプス
- 株式会社アンサーノックス
- 鎌田良子(社会保険労務士)
- 甲府ビルサービス株式会社
- 後藤みずえ(保健師事務所アオラ)
- 株式会社ササキ
- 谷真寛(大手IT企業人事戦略部)
- 株式会社はくばく
- 株式会社ヒロコーポレーション
- 前田会計事務所
- 山梨県
- 山梨ユニフォーム株式会社
- 山梨労働局
- 株式会社リコー
- 若尾しょう子(甲斐市議会議員)

インターンシップ受け入れ企業からのコメント

- 所属先の企業と当社との比較や相互の良いところを共有でき、女性管理職と意見交換する時間を持ったことで、当社社員の刺激になった。また、インターンシップとは別で当社で抱えている問題の解決について相談させていただくなど、受入れしなればできなかったことも進めることができている。
- 様々な背景を持っている方と接する機会となり、社内のメンバーにとっても普段とは違う気づきが多々あったと思います。他社や他者に目を向け自社や自身を振り返るきっかけをいただいたことは弊社全体にとってメリットになったと感じます。
- 県内の優秀な方や他企業との繋がりを持てるとともに、他企業との情報交換ができることで山梨の企業の底上げに繋げていける可能性があります。
- 一度会社に勤めてしまうと、転職しない限り他社の業務を体験することは少ないと思われる。その中で、異業種交流的なインターンシップを通し、自社を見つめ直す良い機会にもなります。
- 受講者から質問を投げかけられることで、自身が行っている業務や知識について整理する機会を得ることができました。



お問い合わせ先

国立大学法人 山梨大学

「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティープログラム」事務局
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

TEL.055-220-8130 / FAX.055-220-8702

Email : j-recurrent-as@yamanashi.ac.jp

事業協力組織

山梨県
甲府市
甲府商工会議所
山梨県ニュービジネス協議会

ホームページ

